

## 中心市街地地区

### <現況特性>

多くの歴史文化の拠点が残っており、それらをつなぐウォーキングトレイルが整備されているが、それらを利用したネットワークの形成はまだ十分とはいえない。また、田原市の顔として情報発信の場である「道の駅田原めっくんはうす」が整備され、今後は駅前周辺整備、汐川自然トレイル整備が予定されている。ただし、街路樹整備、都市公園整備は進んでおらず、市街地の緑量が乏しい状況である。

三河田原駅周辺については、統一感がなく、東の玄関口として魅力的な景観が形成されていない。環境面からみると、干潟に流れ込む汐川や点在するため池が市街地内にあるが、水質汚濁や特定外来生物の生息により在来種が減少し、生物の多様性が失われつつある。



中央公園 南側



現在の三河田原駅



吉胡貝塚公園



田原文化広場



田原城址



道の駅田原めっくんはうす



つばき公園



大手公園 報民倉（備蓄倉庫）



汐川干潟



汐川



城宝寺



當行寺のマキノキ 市指定天然記念物



はなとき通りの街路樹



市道 神戸蔵王線の街路樹



ウォーキングトレイル 城の道

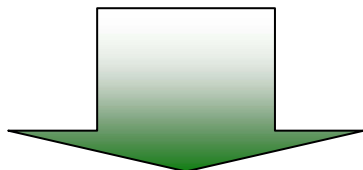


ウォーキングトレイル 花の道



### <課題>

- 点在する歴史文化資源、環境資源のネットワークの形成
- 市街地の緑量増加のための都市公園の創出
- 歴史的景観を活かした統一感のあるまちの景観形成
- 干潟やため池などの環境資源の保全活用



### <テーマ>

鉄道をはじめ、陸路からの市の玄関口となる地区であるため、来訪者に市の魅力を幅広く伝える場所として位置づけ、城下町の歴史を活かした景観向上、緑豊かな風格のある景観の形成などを推進するとともに、市民が安全に暮らせるアメニティ性の高い環境づくりを推進する。





図 5-4-9 : 中心市街地地区将来像

